

新古今和歌集

春^{はる}すぎて夏^{なつ}来^きにけらし白^{しろ}妙^{たえ}の
衣^{ころも}ほすてふ天^{あま}の香^か具^ぐ山^{やま}

持^じ統^{とう}天^{てん}皇^{のう}

田^た子^ごの浦^{うら}にうち出^いでてみれば
白^{しろ}妙^{たえ}の富^ふ士^じの高^{たか}嶺^ねに
雪^{ゆき}は降^ふりつつ

山^{やま}部^べ赤^{あか}人^{ひと}

かささぎの渡^{わた}せる橋^{はし}におく霜^{しも}の
白^{しろ}きを見^みれば夜^よぞ更^ふけにける

中^{ちゅう}納^な言^{ごん}家^{やか}持^{もち}

●書ける字はなぞりましょう。声に出して読みましょう。